



TAKAHAMA "KOSODATE" PLAN「MIRAI」

みらい

今よりもっと幸せに
子育てできる町を目指して



未来に、かがやけ。



まちと こどもたち

美しい日本海と
青葉山が見守る高浜町。
この自然豊かな小さな町には
3つの保育所・2つのこども園があります。



高浜町の教育施策は
「まなび」でご紹介！



高浜に来たら体験してほしいことは何？



絶景！青葉山登山



音海の大断崖クルーズ



大迫力の花火大会



海のそばでバーベキュー



ハーバルビレッジで薬草茶作り



UMIKARAで海鮮を楽しむ



明鏡洞でSUP体験



和田ビーチで海水浴

おすすめの
遊び場はどこ？

うちの子供たちは、
青郷保育所の近くの
「池田山公園」が大好き。
小さいけれど、遊具が
子どもたちのツボに
はまるみたい！
20代ママ

子どもが夕方に
ぐずると、
浜辺を一緒に
散歩しています。
夕日が綺麗だし、
砂浜は
大きな砂場に
なります。
30代ママ

高浜町は、
公民館がきれい。
キッズスペースも
あって、おもしろい。
絵本もあるので、
気軽に遊べます。
ぜひ活用してみよう。
60代ばあば

「ハーバルビレッジ」は
穴場だよ！うちの子は
虫が好きだから、
おやつを持って
虫取りに行ってます。
40代パパ

「城山公園」によく
行くかな。海も近くて
広くて気持ちいい。
でも、トンビに食べ物を
取られないように。
(笑)
40代ママ



1 うちうら 内浦保育所 町立



少人数で1クラスしかありません。そのため
上の子が下の子の面倒をみたり、きょうだい
のように仲良く過ごしています。

定員: 13名

※定員は令和5年1月現在のものです。

2 せいきょう 青郷保育所 町立



青郷保育所は、田んぼに囲まれた、のどかな
場所にあります。園庭でわかめ干しをし
たり、高浜町の伝統文化も大切にしています。

定員: 70名

3 高浜キッズこども園 私立



高浜町唯一の民間のこども園です。仏教にも
とづく保育方針で、感謝の心や反省の心、強
く明るく子どもらしい心を育てています。

定員: 75名

4 認定こども園「ここから」 cocokara 町立



令和4年に開園した高浜町認定こども園で
す。新しい広々とした園舎で、たくさんの友
達と毎日のびのびと過ごしています。

定員: 140名

5 わだ 和田保育所 町立



美しい和田ビーチがすぐそばにあり、地引網
体験や浜遊びなど、保育所の外でも元気いっ
ぱいに遊んでいます。

定員: 95名

ピン！ト

高浜町の移住定住ポータル
サイト「ピン！ト」では、高浜
町の様々な取り組みや、魅力
をご紹介します。



18歳までの切れ目ない子育て支援

産前・産後のサポート

成長を育む
育児講座と体験会

助成や
手当の支給

子どもの
健康づくり支援

支援・相談の窓口がワンストップ! **kurumu** ~くるむ~

「子育てするなら高浜がいいよ」そう自信を持って言える町を目指す高浜町。妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行う拠点「こども家庭センター kurumu」を中心に、町で子育てをする人たち・町で育っていく子どもたちが、幸せな毎日を過ごせるように様々なサポートを行っています。

高浜町ならではのサポートをご紹介します

1 kurumuの拠点 大きな遊具のようなプレイルーム



専門スタッフがサポート!

- 保健師
- 助産師
- 看護師
- 保育士
- 社会福祉士
- 管理栄養士

助成や手当の支給も充実

- 1 不妊治療費助成
- 2 保育料の無償化・減免
- 3 病児デイケア事業
- 4 給食費・副食費無償化
- 5 一時預かり保育費用助成



kurumu HP

その他の支援制度はパンフレット裏面、またはkurumuのHPで。

2 18歳まで 医療費無料

子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりの増進を図るため、18歳までの子どもに係る医療費を助成します。



4 妊娠・出産のお祝い にベビーギフト

健やかな子育てのためのプランを提案します。また妊娠・出産のお祝いとしてギフトをお渡しします。



3 旅館で、産後ケア デイサービス

町内の旅館で、助産師や保育士に母乳や育児の相談をしたり、昼食をしながらお母さん同士の交流を行うことで、お母さんにリフレッシュしてもらいます。



5 スマイルマルシェ

妊娠・出産・育児の相談やお母さん・お父さん同士でおしゃべりしたり、お母さんのボディケアなどを毎月行っています。



速くて強い 関係機関のつながり

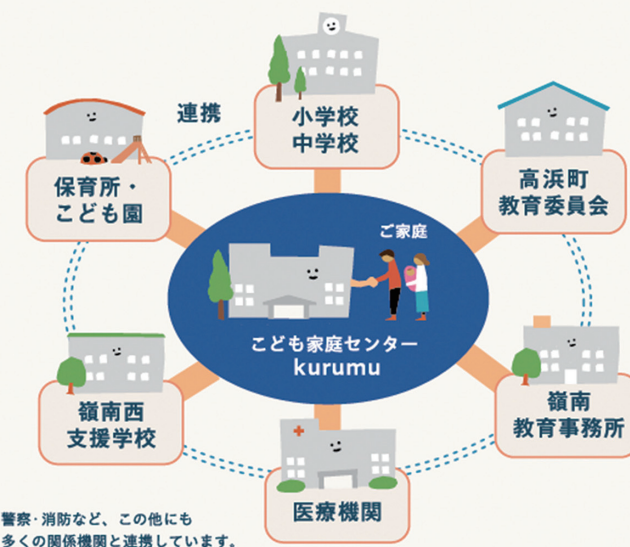
高浜町では、小さな町の特性を活かし、関係機関と速やかに情報を共有したり、連携を取ることができます。

たとえば...



1 「発達支援」を行っています。

こども家庭センターkurumuを中心に、保育所やこども園、学校、医療機関など、各機関と連携してお子さんの発達についての相談・困りごとの支援をしています。



警察・消防など、この他にも多くの関係機関と連携しています。

保育所・こども園の先生も頑張ってるよ

保育と幼児教育の質向上

保育者同士でお互いの保育を見合ったり、自身の保育の参考にしたりして、向上心を持って保育に臨んでいます。また、園内リーダー研修やスキルアップ研修に積極的に参加して「まなびを見取る目」を養い、保育の質向上を念頭におきながら保育しています。



2 「保幼小接続」に力を注いでいます。

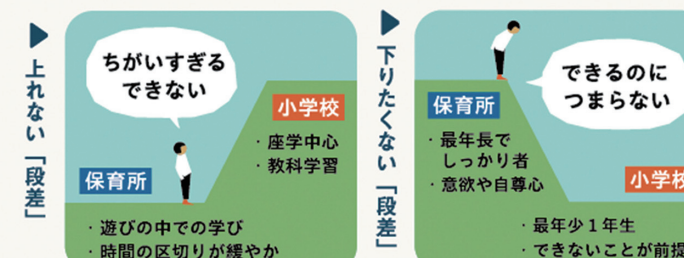
保育者や園児が小学校生活を見学・体験します。逆に公開保育に小学校の教員や教育委員会が参加したりして、互に子どもの過ごし方や学びを共有し、理解を深めています。



左から、小学校見学・公開保育/「学びを見取る目」を養う研修/1日入学

保幼小接続ってなあに?

保育所と小学校との「学習の段差」が大きく、子どもが戸惑ってしまうなど。



保幼小接続

- 保育、教育の相互理解
- 子どもの発達の理解
- 発達や学びの連続性

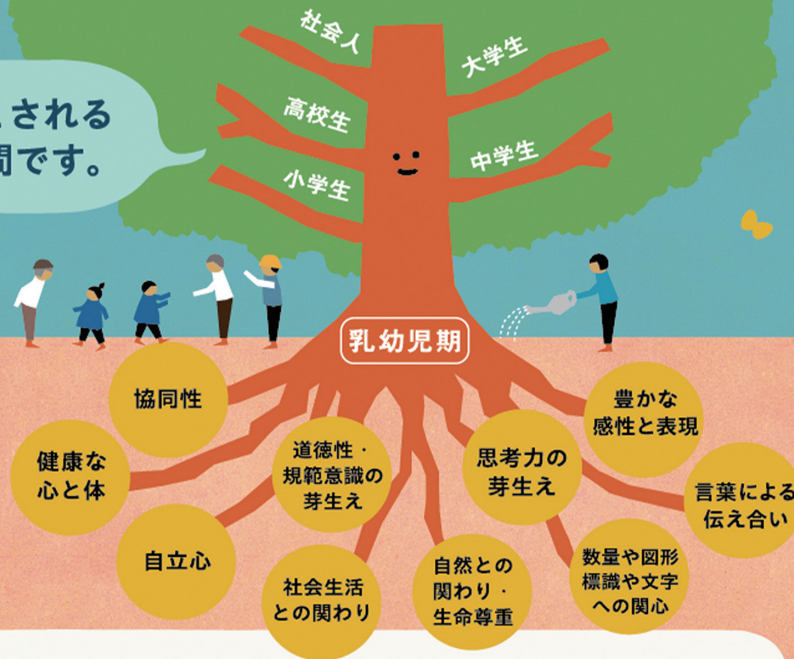
自分で上れる
みんなで
がんばれる
小学校

「段差」が緩やかに。

地域みんなで子どもの成長を応援

乳幼児期は、未来に必要とされる力(根っこ)を育む大切な期間です。

右の木イラストは、幼児期の終わりまでに育んでほしい姿を示したものです。保育所・こども園では、この「10の姿」を指針とした集団生活・幼児教育が行われています。高浜町では地域の様々な団体や人、自然にも協力してもらい、子どもたちの未来に必要とされる力をみんなで育てています。



地域を知ること、学び、そして自分達の町が好きになる！



豊かな自然も成長をお手伝い

ぐんぐん 地域の人々のあたたかい眼差しに支えられて成長中！

伝統や文化にふれる



七年祭の獅子舞に会ったよ。

伝統や文化にふれる



お寺で坐禅体験をしたよ。

季節の食にふれる



わかめ干しをやってみたよ。

季節の食にふれる



梅もぎを教えてもらったよ。

カラダや健康を考える



赤ふん体操を教えてもらったよ。

仕事や社会を知る



漁師さんへ大漁旗をプレゼント。

仕事や社会を知る



お金の使い方を勉強したよ。

地域の人々の愛情を知る



もちつき大会をしたよ。

地域の人々の愛情を知る



感謝のお手紙を書いたよ。

夢やあこがれをもつ



レスキュー体験をしたよ。

保育所・こども園をのぞいてみよう

子どもたちは「遊び」を通して毎日たくさん成長しています。



どうして？
(発見・驚き)

やってみよう
(意欲)

～したい！
(興味)

いっしょに
(協働)

① 給食残さず食べられたよ ② 小さなカエル初めてさわられたよ ③ ゆっくり階段降りてみよう ④ ときどき…石の下に何がいるのかな？ ⑤ 育てたいごを収穫だ ⑥ 小さくても命は大切 ⑦ 自分のことは自分で ⑧ 整理整頓！ ⑨ きれいになったら気持ちいいね ⑩ 切って、貼って…集中集中！ ⑪ 見て、側転できたよ ⑫ 発表会！毎日練習したよ ⑬ 負けたくないぞ！ ⑭ みんなで協力 ⑮ 手で描いてみよう！芸術は爆発だ ⑯ ブランコもう怖くないぞ ⑰ 採りたては美味しいんだ ⑱ 汚れたってへっちゃら ⑲ 一緒にやってみよう ⑳ 小さい子のお世話もまかせて！

子どもの「したい！」と思う気持ちこそが学びの原動力。



高浜町で受けられる子育て支援制度

NEWS

こども未来課が 新設されました！

高浜町では、国の目指す“こどもまん中施策”をより具体的に推進するため、これまで取り組んできた出産前から育児を含めた「子ども・子育て」を包括的・一元的に推進する『こども未来課』を、令和5年4月高浜町保健福祉センター内に創設しました。



1 給食費無償化・副食費無償化

■ 高浜町内在住の小中学生の給食費、保育所・幼稚園及び認定こども園の副食費を無償とします。

●対象者：高浜町在住の小中学生、3から5歳児クラスの児童

3 一時預かり保育費用助成

無料チケットあり

■ 保護者の病気、出産、冠婚葬祭、育児疲れ解消（リフレッシュ）等の理由により一時的に保育が出来ないお子さんをお預かりします。

●対象者：町内在住またはやむを得ない理由で高浜町において一時預かりを必要とする6か月～小学就学前児童利用日：月～金（土日は休み）※cocokara・高浜キッズこども園は土曜日も実施 ●利用時間：町立保育所・町立認定こども園は原則9時～16時／高浜キッズこども園 8時30分～17時（要予約）●利用料：1日2,000円／半日1,000円／食事代350円

5 保育料の無償化・減免

副食費無料

■ 高浜町内在住の就学前児童の保育料を無償または減免し保護者負担を軽減します。

●対象者：高浜町内在住の就学前児童の保護者 ●内容：①3歳から保育所等の保育料を無償化【全国】②3歳未満児の第2子の保育料を半額【町独自】③第3子以降児童の保育料を無償化【県】④第2子の保育料を無償化（所得制限あり）【県】

7 スマイルマルシェ

■ kurumuで身体測定・育児相談・授乳相談・離乳食相談・ベビータッチケア・お母さんのボディケアなどを行います。

●対象者：妊婦さん、満1歳までの赤ちゃんご家族
●申し込み：kurumu（要予約）

9 産後ケアデイサービス

助成チケットあり

■ 町内の民宿や旅館で助産師が、母乳相談や育児相談を行う他、入浴、沐浴、お母さん同士で昼食や交流を行い、産後の心身の疲労をリフレッシュします。

●対象者：町内にお住いの産後5ヶ月ごろまでの妊婦さん ●利用料：利用料の一部を町が負担します。1回の利用につき1,500円／昼食なし500円 ※助成回数4回まで（要予約）

11 子宝手当

【申請必要】

■ 育児の一助としてもらうための手当を支給します。

●対象者：高浜町内在住の満3歳に達する日の属する月までの間にある児童の保護者 ●内容：対象児童1人につき月額5,000円

2 就学支援制度

【申請必要】

■ 経済的な理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、学用品費や修学旅行費等を援助します。

●対象者：児童扶養手当を受けている方（児童手当、特別児童扶養手当除く）等、経済的に困っている方（条件があります。ご相談ください。）
●内容：学用品費、修学旅行費用等、小中学校で必要な費用の一部

4 病児デイケア事業

【申請必要】

■ 病気の治療中または回復期で、家庭での保育が困難な児童を一時的にお預かりします。

●対象者：高浜町内在住の1歳～小学校6年生 ●利用日：平日8:00～18:00
●利用料：1日2,000円、半日1,000円 ●場所：若狭高浜病院附属病児・病後児保育施設サン・スマイル ※就学前第2子以降児童とひとり親世帯児童の利用料は無償（要予約）

6 子ども医療費助成

【申請必要】

■ 高浜町内在住の0歳から高校卒業までの子どもに係る医療費を助成します。

●対象者：高浜町内在住の0歳～18歳（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある方） ●内容：保険適用分の医療費や食事療養費等の自己負担分の全額を助成

8 乳房ケア助成費

助成チケットあり
（実費500円1回分）

■ お母さんが授乳や赤ちゃんの乳の飲みぐあいのことで心配なことがある時、かかりつけの産科医療機関や助産院等では受ける母乳相談・乳房ケアの費用の一部を町が負担します。

●対象者：町内にお住いの産後5ヶ月ごろまでの産婦さん ●場所：小浜市・舞鶴市内の産科医療機関および開業助産院 ●料金：500円（生活保護世帯は無料）／助成回数1回まで

10 育児パッケージ

■ 町からの祝福を込めて、ベビーギフトを贈ります。また、専門スタッフと一緒に、赤ちゃんを迎えるにあたって、それぞれのご夫婦にあったファミリープランを考えます。

●対象者：妊娠の届出（妊娠中に転入された方も）をした妊婦さんご家族等 ●ギフト内容：こぼしにくい食器・ベビー肌着・おくるみ他

12 不妊治療助成費

【申請必要】

■ 赤ちゃんを家族に迎えたいという家族を応援し、不妊治療費の一部を助成します。福井県の助成に加え、高浜町でも年間20万円まで助成します。

●助成額：年間最大20万円
●対象者：kurumuのHPでご確認ください。

小学校に入ってから

乳幼児期から小学校まで

赤ちゃんをむかえて

赤ちゃんをむかえるまで

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

高浜町は持続可能な開発目標（SDGs）に取り組んでいます。



← 結婚祝い金など、その他の支援制度については高浜町のHPをご覧ください。

「今よりもっと幸せに子育てできる町を目指して」

高浜町長 野瀬 豊



全国的に少子化が課題となっている昨今、高浜町でも同じ傾向にあり、年々子どもの人口が減少しています。そのような中、高浜町では子育てしやすい町を目指し、妊娠期から18歳までの切れ目ない子育て支援に取り組んでいます。具体的には、赤ちゃんを家族に迎えたいというご家族を応援し、不妊治療費の一部を負担したり、産前産後のお母さんの心身のケアとして、母乳相談や育児相談、またお母さん同士の交流、お父さんのための育児講座なども開催しています。

国では、令和5年4月『こども家庭庁』が設置されました。それに合わせ高浜町でも機構改革により「こども未来課」を創設し、子ども関係の届け出窓口を一元化するとともに、母子保健や子育て支援担当者、現場の保育所・こども園、その他関連機関等との連携により、保護者の様々な困りごとや悩みにも迅速に対応し、家庭だけで抱え込まない子育てができるようにさらに充実していきます。

本パンフレット「みらい」の中でも、高浜町で受けることのできる様々な子育て支援制度、保育所・こども園での子どもたちの生活の様子や、幼児教育に対する取り組みなどを紹介しております。

高浜町の宝である子どもたちが、高浜の豊かな自然、地域のあたたかい人々に囲まれ、安全で安心して過ごせる居場所を確保しながら、いきいきと、のびのびと様々な経験を積むことで、社会で生き抜く力を育むことができるよう、「今よりもっと幸せに子育てできる町」を目指していきます。